



●令和7年度 友の会 会員募集

友の会では自然体験、実験、工作、天体観測など、会員向けの特別な活動を月1回実施しています。活動日や内容など詳細についてはホームページをご覧ください。

年会費 3,000 円（同居家族であれば何人でも参加可能）

定員 40会員（先着順）

特典 毎週土曜日の夜間天体観望会が無料（回数制限無し）

※会員証に記名がある方が対象。特別観望会は有料。

入会方法 3月1日(土)からホームページまたは入会申込書に必要事項を記入し、会費を添え窓口にてお申し込みください。申込書はホームページからダウンロード、または館内に設置しています。



●かんたん! わくわく工作

「ふわふわ鳥を作って飛ばそう」

幼児から参加できる楽しい工作会を行います! うす〜くスライスした発泡スチロールでふわふわ浮かぶ鳥を作ります。

日時 3月20日(祝)

①10:00〜 ②11:00〜 ③13:30〜

④14:30〜 ⑤15:30〜

定員 1回10人程度(先着順)

料金 1人100円

※申込不要(当日、窓口でチケットをお求めください)



★第26回 あなん星空コラム★

オリオン座には数多くの星雲が分布している領域で、その一つにM78という星雲があります。M78星雲と聞くと「ウルトラマンの故郷」を連想するかもしれませんね。昭和の時代にブームとなった初期のウルトラマンは、M78星雲という天体からやってきた宇宙人として描かれました。M78は実在する天体であり、天文学では星雲の中でも「反射星雲」に分類され、星雲の中央部で輝く高温の星の光を反射して光っています。M何番というのは、星雲・星団・銀河などをまとめたメシエ・カタログの頭文字とカタログ内の番号を指します。このカタログはM1〜M110までの天体が記載されていて、18世紀の天文学者シャルル・メシエによって作成されました。M78はとても淡いため、科学センターの望遠鏡を使ってもその存在を確かめるには慣れが必要ですが、観察をしてみたい方は天体観望会でぜひリクエストしてください。



オリオン座のM78星雲(撮影: 科学センター)

(今村和義・著)

3月の休館日 3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(月)、31日(月)



おもしろ科学実験 プラネタリウム 天体観望会など 定期イベントはホームページのイベントスケジュールをご覧ください。

科学センター ☎42-1600 <https://ananscience.jp/science/>

